



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場会社名 東亜建設工業株式会社

上場取引所 東 札

コード番号 1885 URL <http://www.toa-const.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 正臣

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部総務部長 (氏名) 高橋 一彰

TEL 03-6757-3821

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	26,724	△19.5	△854	—	△1,058	—	△678	—
23年3月期第1四半期	33,206	△14.9	163	—	△434	—	△1,098	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △571百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △982百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△3.24	—
23年3月期第1四半期	△5.25	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	151,098	61,298	39.9
23年3月期	169,103	62,290	36.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 60,225百万円 23年3月期 61,219百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,000	△11.7	△800	—	△900	—	△600	—	△2.87
通期	151,000	△8.4	2,900	△49.8	2,100	△51.8	1,100	△22.1	5.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	224,946,290 株	23年3月期	224,946,290 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	15,815,791 株	23年3月期	15,812,435 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	209,130,591 株	23年3月期1Q	209,285,609 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想値等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。
2. 第2四半期連結累計期間の業績予想値につきましては、売上高が下半期に集中する業績の季節変動要因があることから、通期に対して低い水準となり、当社グループの実態を必ずしも適切に表していないことをご承知おきください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 四半期個別受注の概況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済が引き続き拡大する一方、東日本大震災の直接的被害に加え、福島第一原子力発電所の事故による電力供給不安等が影響し、混沌とした状況が続いております。当建設業界におきましても政府建設投資や民間設備投資の回復には今しばらく時間を要するものと予測され、厳しい状況が続いていくものと思われまます。

このような経営環境の中、当社グループは平成22年度を初年度とした「中期経営計画」を掲げ、経営課題の解決に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、26,724百万円（前年同四半期比19.5%減）、営業損失は854百万円（前年同四半期は営業利益163百万円）、経常損失は1,058百万円（前年同四半期は経常損失434百万円）、四半期純損失は678百万円（前年同四半期は四半期純損失1,098百万円）となりました。

当社グループのセグメントの業績は、次のとおりであります。

## (国内土木事業)

「中期経営計画」の達成に向け、総合評価方式への対応強化、顧客ニーズに対応した提案、コストの削減等に取り組んでおりますが、受注環境の厳しさ等の影響から、当第1四半期連結累計期間における売上高は10,081百万円（前年同四半期比30.4%減）、セグメント損失は660百万円（前年同四半期はセグメント利益148百万円）となりました。

## (国内建築事業)

官庁工事や倉庫・物流施設等の民間非住宅分野への対応強化に取り組んでおり、当第1四半期連結累計期間における売上高は8,295百万円（前年同四半期比6.9%増）、セグメント損失は380百万円（前年同四半期はセグメント利益103百万円）となりました。

## (海外事業)

海外建設市場においても受注環境は非常に厳しい状況にありますが、リスクの発生を最小限にとどめ、今後も緩やかな拡大を目指しております。当第1四半期連結累計期間における売上高は6,957百万円（前年同四半期比20.3%減）、セグメント利益は869百万円（前年同四半期比21.2%増）となりました。

## (その他)

当第1四半期連結累計期間における売上高は1,390百万円（前年同四半期比37.6%減）、セグメント損失は20百万円（前年同四半期はセグメント損失122百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産・負債・純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して18,005百万円減少し、151,098百万円となりました。これは、主に完成工事未収入金等の回収が順調に進み、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末と比較して17,013百万円減少し、89,799百万円となりました。これは主に支払手形・工事未払金等の減少によるものです。

純資産は、四半期純損失を計上したため前連結会計年度末と比較して991百万円減少し、61,298百万円となりました。なお、自己資本比率は39.9%と、前連結会計年度末と比較して3.7ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現在のところ平成23年5月16日に公表いたしました業績予想について、第2四半期連結累計期間、通期ともに変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	40,201	40,991
受取手形・完成工事未収入金等	56,577	39,793
未成工事支出金等	3,735	5,941
販売用不動産	5,319	5,259
その他	17,580	14,228
貸倒引当金	△327	△222
流動資産合計	123,087	105,991
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,477	5,392
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	4,847	3,868
土地	19,746	19,724
その他	438	599
有形固定資産合計	30,509	29,584
無形固定資産		
	436	578
投資その他の資産		
投資有価証券	10,083	10,075
その他	5,953	5,821
貸倒引当金	△967	△953
投資その他の資産合計	15,069	14,943
固定資産合計	46,015	45,106
資産合計	169,103	151,098
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	44,588	33,624
短期借入金	21,148	20,161
未成工事受入金	4,476	5,037
完成工事補償引当金	373	370
工事損失引当金	1,792	1,350
その他	17,282	12,329
流動負債合計	89,661	72,874
固定負債		
長期借入金	9,168	8,599
再評価に係る繰延税金負債	3,387	3,386
退職給付引当金	2,730	2,799
役員退職慰労引当金	69	55
その他	1,796	2,084
固定負債合計	17,151	16,924
負債合計	106,813	89,799

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,976	18,976
資本剰余金	18,065	18,065
利益剰余金	23,654	22,560
自己株式	△1,973	△1,974
株主資本合計	58,723	57,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366	446
繰延ヘッジ損益	△62	△40
土地再評価差額金	2,192	2,190
その他の包括利益累計額合計	2,496	2,596
少数株主持分	1,070	1,073
純資産合計	62,290	61,298
負債純資産合計	169,103	151,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	33,206	26,724
売上原価	30,554	25,127
売上総利益	2,651	1,596
販売費及び一般管理費	2,487	2,450
営業利益又は営業損失(△)	163	△854
営業外収益		
受取利息	24	19
受取配当金	243	127
負ののれん償却額	19	11
その他	47	27
営業外収益合計	335	185
営業外費用		
支払利息	170	147
為替差損	694	217
その他	68	24
営業外費用合計	933	389
経常損失(△)	△434	△1,058
特別利益		
貸倒引当金戻入額	140	—
固定資産売却益	11	150
その他	31	25
特別利益合計	183	175
特別損失		
減損損失	97	22
投資有価証券評価損	1,058	55
東日本大震災関連損失	—	109
その他	115	7
特別損失合計	1,272	194
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,522	△1,076
法人税、住民税及び事業税	80	45
法人税等調整額	△509	△449
法人税等合計	△429	△403
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,093	△673
少数株主利益	5	4
四半期純損失(△)	△1,098	△678



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,093	△673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	79
繰延ヘッジ損益	14	21
その他の包括利益合計	110	101
四半期包括利益	△982	△571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△987	△576
少数株主に係る四半期包括利益	5	4

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内土木 事業	国内建築 事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	14,490	7,763	8,726	30,979	2,226	33,206	—	33,206
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6	—	6	3,307	3,314	△3,314	—
計	14,490	7,769	8,726	30,985	5,534	36,520	△3,314	33,206
セグメント利益又は損失(△)	148	103	717	969	△122	846	△682	163

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、建設機械の製造・販売及び修理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△682百万円には、セグメント間取引消去9百万円及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費△692百万円が含まれております。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内土木 事業	国内建築 事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	10,081	8,295	6,957	25,334	1,390	26,724	—	26,724
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	187	—	—	187	3,865	4,053	△4,053	—
計	10,268	8,295	6,957	25,521	5,256	30,777	△4,053	26,724
セグメント利益又は損失(△)	△660	△380	869	△172	△20	△192	△662	△854

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、建設機械の製造・販売及び修理事業等を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額△662百万円には、セグメント間取引消去△112百万円及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費△549百万円が含まれております。

3. セグメント損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は平成23年8月8日開催の取締役会において、当社連結子会社である鶴見臨港鉄道株式会社を完全子会社とする株式交換を行うことを決議し、同日付で株式交換契約を締結いたしました。詳細は、本日別途開示しました「簡易株式交換による連結子会社の完全子会社化に関するお知らせ」を参照願います。

## 4. 補足情報

## (1) 四半期個別受注の概況

## ①個別受注実績

	受注高	
平成24年3月期第1四半期累計期間	22,127 百万円	26.8 %
平成23年3月期第1四半期累計期間	17,457	△19.9

(注) パーセント表示は前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減	増減率	
建設 事業	土 木	国内官公庁	7,424 ( 42.5 % )	8,643 ( 39.0 % )	1,219	16.4 %
		国内民間	2,008 ( 11.5 )	2,957 ( 13.4 )	949	47.3
		海外	△1,097 ( △6.3 )	△222 ( △1.0 )	874	—
		計	8,335 ( 47.7 )	11,378 ( 51.4 )	3,043	36.5
	建 築	国内官公庁	315 ( 1.8 )	1,787 ( 8.1 )	1,472	466.9
		国内民間	5,983 ( 34.3 )	8,205 ( 37.1 )	2,222	37.1
		海外	1,041 ( 6.0 )	— ( — )	△1,041	△100.0
		計	7,339 ( 42.1 )	9,993 ( 45.2 )	2,653	36.2
	合 計	国内官公庁	7,739 ( 44.3 )	10,431 ( 47.1 )	2,691	34.8
		国内民間	7,991 ( 45.8 )	11,163 ( 50.5 )	3,171	39.7
		海外	△56 ( △0.3 )	△222 ( △1.0 )	△166	—
		計	15,675 ( 89.8 )	21,372 ( 96.6 )	5,697	36.3
開 発 事 業 等		1,782 ( 10.2 )	755 ( 3.4 )	△1,027	△57.6	
合 計		17,457 ( 100.0 )	22,127 ( 100.0 )	4,670	26.8	

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率

## ②個別受注予想

	受注高	
平成24年3月期予想	150,000 百万円	27.3 %
平成23年3月期実績	117,791	△16.0

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第1四半期累計期間の個別受注実績につきましては、国内においては土木工事ならびに建築工事ともに前年同四半期に比べ回復傾向にあります。海外においては為替差損の影響によりマイナスを計上しております。以上により、合計では前年同四半期比26.8%の増加となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、概ね計画通りの1,500億円を見込んでおります。